

園長だより

No. 6 5.15 (Mon)

新緑がひととき鮮やかで、「緑が萌える」とはこの様な光景なのだ。自然の美しさを実感します。

先週、防災訓練(さくら2.3組園舎北側の斜面が崩れたと想定した土砂災害の)を行いました。災害とひと口に言っても、様々なものがあります。まず「土砂災害とは？」と子ども達に問いかけてみました。みんながいつも遊んでいる砂場で山をついた時、上から水をかけると表面が崩れていく事を話しながらそれを現実に置き換えた場合、そこに民家があり、押し潰されたり川が氾濫し流されるなど、土砂・水による災害がある事を過去の地方の災害現場の写真も活用し伝えました。

「あ、お家がぺしゃんこになってる!」「家が川に流れてる!」と目を丸くしてどの子も真剣に耳を傾けてくれました。どんな災害の場合でも、先生(自由遊びの時も含め、とにかく身近に居る先生を見つける事)の指示に従い迅速に行動する事、そして何より、自分の命は自分で守る!守ろうとする事も伝えました。

今や、いつどんな事が起こるか分かりません。私達職員一同、尊い命を預かっているという重責をしっかりと自覚し、これから地震・津波・不審者など様々な災害に対しての防災訓練の折に「何の為に」、それは、「自分の命は自分で守る」という一番大切な「自助力」を経験を重ねる中で培っていきたいと思います。

「4月は地震の、今回は土砂災害に対しての防災訓練でした。子ども達にとって、まず現実には身の回りにはどんな災害が起っているのかを知る事が今回の大きなねらいとしました。防災訓練は毎月行います。実際に訓練をしてみて、素早く冷静に行動出来る事、それは必ず、「自助力」、そして「生きる力」にも直結していくと思いました。」

駐車場から南へ退出される場合のお願い。

近隣の方から「道路が狭く、危険」と苦情があり、入野署より通行しないよう指導を受けました。行事、参観会の際など斜線の部分の通行はご遠慮頂きますようご理解ご協力を宜しくお願い致します。



父の日・絵画展として、イト志都品店に、全園児の絵画が展示されます。6/10(土)~6/18(日) よろしかったらお出かけ下さい。